

令和7年10月

お客さま各位

北海道信用金庫

「令和7年度 地域密着型金融推進計画の上期取組状況について」

当金庫は、地域経済における課題が多様化している状況下、地域専門の金融機関として、全力で「地域を守る」を合言葉に地域の皆さまへの支援力の強化を最重要課題と捉え業務にあたっております。

そのような中、今年度も皆さまから親しまれ、信頼される地域専門金融機関（『アワーズしんきんバンクの実現』）を目指し、「地域密着型金融」を推進してまいりました。

今年度は、3か年経営計画『輝く未来へ、変革の実現』の2年目となります。地域の輝く未来のために、役職員一同、心を一つに「ONE TEAM(ワンチーム)」となつて、地域社会並びに地域経済活性化に資する取組みについて、より一層、積極的に取り組んでまいりますので、引き続きご支援・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

なお、各項目の詳細につきましては、別添の「令和7年度 地域密着型金融推進計画」をご参照ください。

【主な取組実績】

1. コンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

○創業・新事業支援の強化

創業・新事業支援に係る補助金や各種施策など、(株)しんきん北海道金融センターにて情報提供を行い、相談に応じております。

なお、創業・新事業支援融資の上期取扱実績は、66件、3億75百万円となりました。

また、ローカル10,000プロジェクト(※)(地域経済循環創造事業)交付決定に向け、道内の金融機関等と協調し1先の申請手続き等を支援いたしました。

(※)ローカル10,000プロジェクトとは、総務省主導の支援制度で、産学金官の連携により、地域の人材・資源・資金を活用した新たなビジネスを立ち上げようとする民間事業者などの初期投資費用を支援する制度

○成長段階における支援・生産性向上支援の強化

各種補助金制度の活用に向け取り組んでおります。

ものづくり補助金、省力化投資補助金では、3先(うち採択1先)のお客さまの申請手続きを支援いたしました。

また、各種ビジネスマッチング事業への積極的な参画により、課題解決支援に取り組んでおります。

○経営改善支援の強化

金融円滑化対応先や経営改善支援先に対し、モニタリング・ヒアリングの実施や経営実態及び財務内容、経営改善計画の進捗状況を把握し、経営改善・事業再生支援を行い、2先のランクアップを実現しました。

また、外部専門家派遣事業を5先に活用いたしました。

○事業再生支援の強化

当金庫がメイン金融機関であるお客さまにおいて、北海道中小企業活性化協議会の支援を受けている先は 7 先です。また、地域経済活性化支援機構 (REVIC) による特定支援中の先、サービサーと連携して事業再生に取り組んだ先は、それぞれ 1 先です。

○事業承継支援の強化

過年度からの継続案件を含め、事業承継相談 18 件の対応を行いました。相談企業には、(株)しんきん北海道金融センターの担当者と業務提携先等が訪問し、対応しております。

(2) 円滑な資金供給の促進

担保・保証に過度に依存しない融資を心掛け対応しております。

また、取引先の実態を把握・分析する手段として、事業性評価シートの作成を行っております。

2. 地域の面的再生や地域産業の下支えへの積極的な参画

本店ビル 1 階エントランスを開放し、新篠津村商工会による観光等 P R 活動及び地元特産品の販売会に協力いたしました。

また、地域貢献活動の一環として、各地域の行事等に積極的参加・協力支援を行っております。

3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信

北海道信用金庫ビジネスレポート「市町村のご紹介コーナー」にて、営業区域内の岩内町・長万部町を掲載いたしました。

4. 企業の社会的責任 (CSR) に根ざした経営

全営業店に設置している「ご意見メールBOX」に寄せられたご意見・ご要望等(上期 6 件)の中で、実現可能なものを経営施策に反映し、利用者満足度の向上に取り組んでおります。

また、北都支店の建替えにあたり、環境に配慮した木造の建物にて新築したほか、再生可能エネルギー100%電力を導入いたしました。

以 上

令和7年度 地域密着型金融推進計画

1. コンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

- 創業・新事業支援の強化
- 成長段階における支援・生産性向上支援の強化
- 経営改善支援の強化
- 事業再生支援の強化
- 事業承継支援の強化

(2) 円滑な資金供給の促進

- 2. 地域の面的再生や地域産業の下支えへの積極的な参画
- 3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信
- 4. 企業の社会的責任（CSR）に根ざした経営

| 項目 | 計画（取組方針） | 進捗状況 |
|------------------------------|---|---|
| 1. コンサルティング機能の発揮 | | |
| (1) ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮 | | |
| 創業・新事業支援の強化 | ①情報の提供、適切な支援機能の強化 | <p>①創業・新事業支援に係る補助金や各種施策など、株式会社北海道金融センターにて情報提供を行い、相談に応じております。</p> <p>創業・新事業支援融資の全店取扱実績(上期)…66件、3億75百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローカル10,000プロジェクト(※)(地域経済循環創造事業)交付決定に向け、道内の金融機関等と協調し1先の申請手続き等を支援いたしました。 (※) ローカル10,000プロジェクトとは、総務省主導の支援制度で、産学官の連携により、地域の人材・資源・資金を活用した新たなビジネスを立ち上げようとする民間事業者などの初期投資費用を支援する制度 |
| 成長段階における支援・生産性向上支援の強化 | <p>①経営相談等の機能強化及び情報提供機能の一層の強化</p> <p>②新たな事業展開、生産性の向上に資する支援機能の強化</p> <p>③ビジネスマッチング支援等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="636 1062 898 1422">  <p>(ビジネスマッチング広場)</p> </div> <div data-bbox="934 1062 1245 1422">  <p>(Mikatano(ミカタノ)シリーズ)</p> </div> <div data-bbox="934 1248 1245 1422">  <p>(個別商談会)</p> </div> </div> | <p>①各種補助金制度の活用に向けて取り組んでおります。</p> <p>②ものづくり補助金、省力化投資補助金では、3先(うち採択1先)のお客さまの申請手続きを支援いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金管理の効率化、電子帳簿保存法・インボイス制度への対応、社内業務のデジタル化やペーパーレス化などの業務デジタル化・DX等、取引先事業者の様々な課題解決を支援するために「北海道信用金庫 Mikatano(ミカタノ)シリーズ」を取り扱っております。 ・コスト削減や脱炭素対応の取組みを支援するため、ミツウロコグリーンエネルギー㈱と提携し、電力切替や脱炭素に向けた各種取組みニーズのある取引先事業者の顧客紹介を行っております。 <p>③信金中央金庫が制作する「2025年度優待カタログ」に、取引先4社の商品の掲載が決定いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「北洋銀行ものづくりサステナフェア2025」(7月23日)に、取引先2社が出展いたしました。 ・「東急百貨店との個別商談会」(9月4日)に、取引先4社が参加いたしました。 <p>・北海道信用金庫ビジネスレポート「北海道信用金庫ビジネスマッチング広場」に取引先6社を掲載いたしました。</p> |

| 項 目 | 計 画（取組方針） | 進捗状況 |
|----------------------|---|--|
| 経営改善支援の強化 | ①認定経営革新等支援機関としての経営改善支援等の実効性向上 ②地域金融円滑化に関する恒久的措置への対応 ③外部専門家との連携強化と積極的な活用 | ①認定経営革新等支援機関として、北海道中小企業支援ネットワーク等を通じて情報交換を行い、連携の強化を図っております。 ・経営改善・事業再生支援施策の活用・提案及び北海道中小企業活性化協議会の経営改善計画策定支援事業・収益力改善支援事業を活用し、実効性の向上を図っております。 ・経営改善計画策定支援等として、経営改善計画策定支援事業を1先、収益力改善支援事業を1先に活用いたしました。 ②金融円滑化対応先や経営改善支援先（135先）に対し、モニタリング・ヒアリングの実施や企業の経営実態及び財務内容、経営改善計画の進捗状況を把握し、経営改善・事業再生支援を行っております。 ・経営改善支援先のうち、2先がランクアップいたしました。 ③地域プラットフォームとして、「北海道ビジネス創造連携プラットフォーム」、「北海道中小企業総合支援プラットフォーム」、「道央圏商工会議所ネットワーク」の構成機関になっております。 ・経営サポート会議や専門家派遣事業、よろず支援拠点等の外部機関・外部専門家を活用した支援活動に積極的に取り組んでおります。 ・外部専門家派遣事業を5先に活用いたしました。 |
| 事業再生支援の強化 | ①中小企業活性化協議会等の一層の活用 ②RCC・サービサー等との連携 ③事業再生支援機能の強化 | ①当金庫がメイン金融機関であるお客さまにおいて、北海道中小企業活性化協議会の支援を受けている先は7先です。引き続き、事業再生支援について積極的に取り組んでまいります。 ②地域経済活性化支援機構（REVIC）による特定支援中の先、サービサーと連携して事業再生に取り組んだ先は、それぞれ1先です。引き続き外部機関等へのアプローチを継続実施してまいります。 ③新たにDDS等を活用した事業再生支援の取組みはありませんでしたが、引き続き、再生を目指す企業に対し、積極的かつ前向きな支援に取り組んでまいります。 |
| 事業承継支援の強化 | ①取引先企業の後継者問題、相続対策への対応   （株）しんきん北海道金融センター | ①過年度からの継続案件を含め、事業承継相談18件の対応を行いました。相談企業には、（株）しんきん北海道金融センターの担当者と業務提携先等が訪問し、対応しております。 ・「事業承継サポートネットワーク」の構成機関として、事業承継に関する地域の現状や課題等を共有しております。また、「事業承継診断ヒアリングシート」を活用し、経営者の承継に向けた意向調査を実施しております。 |
| （２）円滑な資金供給の促進 | ①担保・保証に過度に依存しない融資の徹底 ②事業性評価に基づく円滑な資金供給 ③目利き能力の向上 | ①担保・保証に過度に依存しない融資を心掛け対応しております。 経営者保証に関するガイドラインの活用による無保証融資 1,887件 ②取引先の実態を把握・分析する手段として、事業性評価シートの作成を行っております。 事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高 617先 612億円 ③内部研修は、融資・渉外担当者向けとして7月に「第1回渉外力強化セミナー（若手職員を中心に65名参加）」を実施いたしました。 ・外部研修は、北海道信用金庫協会主催「目利き力養成講座」に2名が参加いたしました。 |

| 項 目 | 計画（取組方針） | 進捗状況 |
|---|--|---|
| <p>2. 地域の面的再生や地域産業の下支えへの積極的な参画</p> | <p>①地域住民及び産学官金労との連携強化 ②地域行事等への積極的参加</p>  <p>(小樽運河散策路清掃活動) (尻別川クリーン作戦) (余市川流域クリーンアップ作戦)</p>  <p>(名水の里きょうごくしゃっこいまつり) (前田ふれあい祭り) (おたる潮まつり)</p>  <p>(新篠津村商工会によるPR活動・特産品販売) (ドリームキッズシティ ISHIKARI)</p> | <p>① 榊しんきん北海道金融センターが産学官連携支援協議会の委員を務め、「産学官連携支援事業」を支援しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のワーキングスペースを定期的に訪問し、創業希望者からの経営相談に応じております。 ・石狩青年会議所が主催する職業体験イベント「ドリームキッズシティ ISHIKARI」に出展し、地域の子どたちに信用金庫のおしごとを体験してもらいました。(5月18日) ・本店ビル1階エントランスを開放し、新篠津村商工会による観光等PR活動及び地元特産品の販売会に協力いたしました。(6月17日) ・地方独立行政法人北海道総合研究機構と、地域経済の活性化及び地域社会の持続的発展に寄与することを目的とした連携・協力に関する協定を提携いたしました。(6月25日) <p>② 地域貢献活動の一環として、各地域の行事等に積極的参加・協力支援を行っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光都市小樽の魅力向上に寄与するため、金庫役職員総勢66名により「小樽運河散策路清掃活動」を実施いたしました。(6月7日) ・「信用金庫の日」(6月15日)の取組みとして、5か店で店舗周辺の清掃活動を実施しました。また、7か店で「花いっぱい運動」を実施いたしました。 ・小樽市「おたる潮まつり」に、金庫役職員総勢129名がねりこみの踊り手などで参加いたしました。(7月26日) ・その他、地域や商店会の行事等にも参加・協力し、地域の皆さまと交流を図っております。 |
| <p>3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信</p> | <p>①経営内容・取組等に関する情報発信 ②地域に関する情報発信</p>  <p>(市町村のご紹介コーナー)</p> | <p>① ディスクロージャー誌及びホームページに経営状況を公表し、経営の透明性向上を図っております。</p> <p>② 北海道信用金庫ビジネスレポート「市町村のご紹介コーナー」にて、営業区域内の岩内町・長万部町を掲載いたしました。</p> |

| 項目 | 計画（取組方針） | 進捗状況 |
|--------------------------------|---|---|
| 4. 企業の社会的責任（CSR）に根ざした経営 | <p>①各種セミナーの開催 ②金融経済教育の実施 ③CS向上への取組み ④環境問題への取組強化</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="618 352 922 539">  <p>(経済講演会)</p> </div> <div data-bbox="943 352 1258 539">  <p>(小樽商科大学提供講義)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="618 564 815 847">  <p>(個別法律相談会)</p> </div> <div data-bbox="831 564 1258 847">  <p>(金融教育)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="618 874 1072 1118">  <p>(北都支店(9月22日新築オープン))</p> </div> <div data-bbox="1088 874 1258 1118">  <p>(再エネ100%電力供給証明書)</p> </div> </div> | <p>①山口 廣秀 氏(日興リサーチセンター(株)理事長)を講師に迎え、『内外経済の現状と見通し』と題し、北海道信用金庫経済講演会を開催いたしました。(参加者数：298名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者向け「個別法律相談会」を開催いたしました。(参加1先) ・年金受給予定者を対象とした年金セミナー「お役に立つ年金の知識」を、札幌市、江別市で開催いたしました。 <p>②小樽商科大学において「商学特講～信用金庫の役割と地域経済活性化」と題し、提供講義(前期2単位)を開催いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金融教育の一環として、毎年、小中学校等の職場見学を受入しており、5月には小樽支店で中学生5名、9月には野幌支店で高校生2名、東苗穂支店で中学生6名を受入いたしました。また、講師を担当する職員のスキルアップを目的として、北海道経済金融教育推進協議会主催の「金融経済教育講師養成研修」に延べ15名が参加いたしました。今後も見学依頼があった場合は、積極的に対応いたします。 <p>③お客さま満足度調査において、お客様の声アンケート結果及びご意見・ご要望等(112件)を集約し、利用者満足度の向上に取り組んでおります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全営業店に設置している「ご意見メールBOX」に寄せられたご意見・ご要望等(上期6件)の中で、実現可能なものを経営施策に反映し、利用者満足度の向上に取り組んでおります。 ・高い業務知識と優れた対応能力を持つ職員を認定する制度「CSマイスター」は、令和7年10月1日付で12名を任命しました(9月30日発表)。「CSマイスター」は内部の研修講師等に優先的に指名しており、他の職員の模範・目標となることで、業務担当者全体の能力向上を図っております。 <p>④北都支店の建替えにあたり、環境に配慮した木造の建物にて新築いたしました。また、再生可能エネルギー100%電力を導入いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二酸化炭素排出量削減に向け、当金庫の「環境自主行動計画」に基づき各種取組みを実施しております。 ・お客さまの環境問題への取組みを支援し、環境に関する融資の促進を図るため、ESG融資の定義と年間目標を設定し、ホームページ上に公表しております。(ESG：環境・社会・ガバナンス) ・地域のESGに関する課題の解決に向け、環境対策のための二酸化炭素排出削減や省エネルギーに寄与する事業及び事業所への融資を促進すべく「環境対策応援ローン」を取り扱っております。 ・省エネお助け隊による省エネ診断を取引先(1先)に紹介し、診断報告会の開催に協力いたしました。 ・省エネ及び環境配慮への対応として、省エネ対応冷暖房への更新を4店舗実施いたしました。 ・お客さま用の販促品等の一部について、環境に配慮した素材(FSC認証紙・カーボンオフセット用紙等)を使用しているものを採用しております。 |